

計算実験

学生番号：2055005 氏名：岡本 優太

2021 年 5 月 17 日

N は顧客数です。

P は、巡回路全体を 1 つの問題として扱ったものです。

P_f 、 P_l は、それぞれ巡回路を前後に分割し、それぞれを別の問題として扱ったものです。

D は、 P の双対問題を表しています。

Total は、 P_f 、 P_l 、 D それぞれを解くのにかった時間を足し合わせた値です。

$N \backslash \text{Result}$	P	Total	P_f	P_l	D
58	0.02	0.04	0.01	0.01	0.02
873	0.03	0.10	0.03	0.05	0.02
6320	0.61	1.40	0.18	1.07	0.15